



本年度の重点教育課題

1 確かな学力の定着と向上

- (1) 主体的・対話的で深い学びによる質の高い授業
 - ・「学びの羅針盤」「大島の教育 Pamphlet」「学力定着のためのリーフレット」を基にした授業改善
- (2) 授業充実の3ポイントを踏まえた学習者主体の授業の実践
- (3) ICT機器(1人1台端末等)を効果的に活用した学習活動の充実
- (4) 「授業の受け方5か条」の共通実践
- (5) Web 問題や過去問を活用した思考力・判断力・表現力等を育む計画的、継続的な取組の充実
- (6) 学力向上プログラムや経験年次別研修を含めた一人一研究授業を核とした授業力向上のための計画的・継続的な研修の推進
- (7) 授業と連動した家庭学習、生徒に不足している力を養う週末課題等、内容・方法の工夫
- (8) 学習指導要領の趣旨を踏まえたカリキュラム・マネジメントの実現
- (9) 教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う特別支援教育の推進
 - ・ユニバーサルデザインの視点による授業の実施
 - ・校内支援委員会やケース会議による具体的な支援の策定、検討
- (10) 自らの生き方を主体的に考える進路指導の充実
 - ・夢や希望の実現のための具体的目標の設定とその達成のための自立的な取組を促す指導
 - ・「キャリア・パスポート」を活用した取組の充実

3 健やかな体の育成

- (1) 健康教育の推進
 - ・保護者と連携した歯予防指導の充実とう歯治療率を明確にした指導の徹底
- (2) 安全・安心な学校づくり
 - ・施設・設備の安全点検の徹底と事故防止及び教育環境の整備
 - ・KYTや臨場感・現実感のある交通安全教室、実効性のある避難訓練(火災・地震・不審者等)の実施
- (3) 食育の推進
 - ・学校給食の目的・目標や意義、役割等を理解させ、望ましい食生活ができるような指導の充実(栄養教諭による食育指導、講話等の実施)
 - ・給食指導における衛生・安全管理の徹底(食物アレルギーへの適切な対応)
- (4) 体力・運動能力の向上
 - ・体力向上と豊かなスポーツライフにつながる教科体育の充実
 - ・新体力テストの結果分析に基づいた具体的な取組の実施
 - ・各種行事や日々の活動等を通じた気力・体力づくりの推進
 - ・生徒会と連携した全校レクリエーションの実施
- (5) 部活動の適切な運営・練習の実施
 - ・部活動規定に則った適切な運営
 - ・外部指導員及び保護者との連携

2 豊かな心の育成

- (1) 生徒の人権を尊重しながら、個々の生徒との関わりを大切に、信頼し合い心と心が響き合う教育活動の推進
 - ・挨拶、声かけ、励まし、称賛(事実を認める)、対話、授業や行事等を通じた個と集団への働きかけを大切に指導の充実
- (2) いじめ・不登校・問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応
 - ・生徒の自尊感情・自己有用感の育成と望ましい学級集団・人間関係づくりを深めるための授業や活動の実施(SGEの取組等)
- (3) 「心の教育の日」「いじめ問題を考える週間」を活用した、命の大切さについて考えを深める授業の計画的な実施
 - ・「SOSの出し方、受け止め方に関する教育」の実施
- (4) 基本的なしつけの定着
 - ・あいさつ、返事をしっかりする。身なりを整える。時間を守る。正しい言葉遣いができる。物を大切にする。整理整頓をする。無言清掃等
- (5) 人権教育の充実
 - ・一人一人が分かる授業や他者の発言を大切に授業の実践
 - ・人権教育研修資料「なくそう差別 築こう明るい社会『陽だまり』」(県教委)等を活用した校内研修の年3回以上の確実な実施
- (6) 道徳教育の充実
 - ・物事を多面的・多角的に考え、生き方についての考えを深めるための、書く活動や話し合う活動などを重視した「考え議論する」授業の実践
- (7) 総合的な学習の時間の充実
 - ・1人1台端末や情報通信ネットワークを活用した学習活動の工夫
 - ・自然体験、ボランティア活動等、文化や芸術に関わる活動の推進
- (8) 地域に根ざした特色ある教育活動の推進
 - ・郷土芸能や伝統産業の体験活動や先人の業績や生き方について学ぶ
- (9) 『ゼロカーボンアイランド』の実現に向けた学校としての取組の工夫
- (10) 学校花壇の植栽、手入れによる花木(命)を大切にする心情の醸成
- (11) 読書活動の推進
 - ・毎月の調査を基にした読書活動の啓発(40冊以上/1人)
 - ・「えらぶっくカー」利用の推進

4 地域に開かれた学校づくりの推進

- (1) 開かれた学校づくり
 - ・学校運営協議会の円滑な運営と協議会の意見を参考にした学校運営
 - ・定期的な各種便り発行と継続したHP・ブログ更新による情報発信
- (2) 学校運営の充実
 - ・ウェルビーイングの要素を踏まえた学校づくり
 - ・校務支援ソフト、安心安全メール、各種アプリの効果的な利活用
- (3) 教職員の資質向上
 - ・「かごしま教員育成指標」を活用した研修の推進
- (4) 服務規律の厳正確保と学校における業務改善の推進
 - ・全職員での分担及び「参加・体験型」を取り入れた服務研修の実施(「信頼される教職員・学校を目指して(ポケット版)」等の活用)
 - ・業務改善アクションプランを踏まえた「ワンアクション」「ワントライ」の設定と「定時退校日」「退庁目安時刻」「ノー部活デー」の厳守

学校経営の根幹

人権尊重の精神に基づいた教育(一人ひとりの学びの保障)

子どもの後ろには、その子を誰よりも大切に思う保護者がいることを意識する

[M:見つめる o:思いをめぐらす m:向き合う]ことを生徒に対する教師の基本姿勢とする